



22日(水)平常校時に戻りました 放課後はEgg Hunt!

家庭訪問・三者面談期間が終わり、1週間ぶりの平常校時となったこの日、放課後にはALT モライア先生企画のEgg Huntが行われました。生徒たちはお菓子の入った卵(卵型のプラスチックケース)を校内中探し回りました。校長室の卵をGETしたのが、右写真の2人でした。

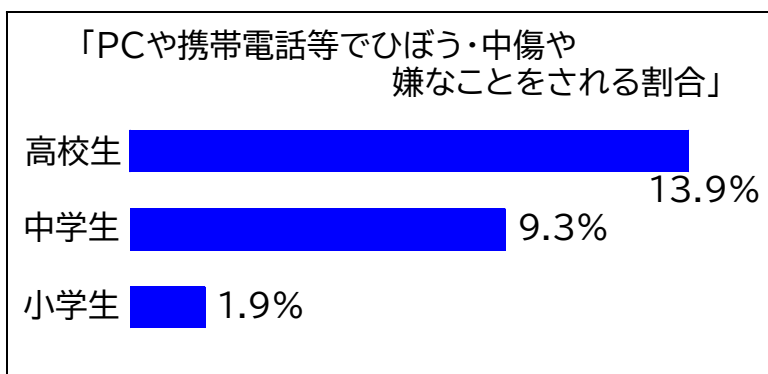
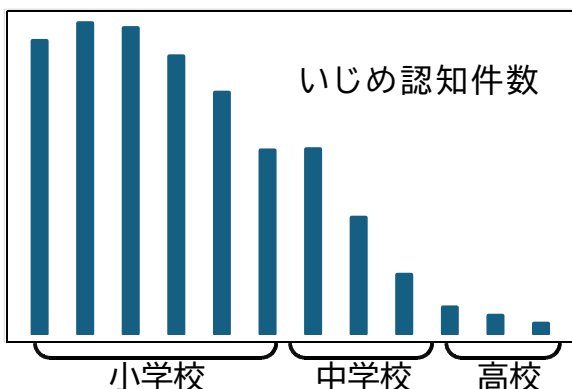


ところで、生徒たちはEgg Huntの由来を知っているのでしょうか。Egg Huntとはイースター(復活祭)で行われる催しです。「春分の日の後の最初の満月の次の日曜日」ということで、毎年日付が3月下旬から4月下旬の間で変わるらしいです(ややこしいですね)。正式には、今年は4月5日でした。卵は生命の象徴であり、鳥が殻を破ってこの世に誕生するように、キリストも復活を遂げたという意味が込められているらしいです。進級して、新たな気持ちになっている生徒たちも、自分の殻を破ってほしいです!

GWを前に……保護者のみなさまにお願いしておきたいこと

先週、生徒指導に関する会に出席しました。近年の様々な問題事例について紹介しておきたいところですが、今回はSNSに関するトラブルについて、情報を共有したいと思います。

文科省調査によると、左下グラフのとおり、いじめの認知件数は小中高と進級するに従って減少していきませんが、いじめの態様を見ると、PCやスマートフォンを起因としてひぼう・中傷される事案が、右下グラフにあるように高校生において突出している状況が見られます。



面と向かってひぼう・中傷することも当然「いじめ」に該当しますが、スマホ等でひぼう・中傷することとの違いを理解していない高校生が多いようです。ネット上でデータとして記録に残るため、拡散によって不特定多数の人物が知ることとなり、書き込まれた被害者の社会的評価や信頼を失墜させることとなります。他人が聞こえるように相手を侮蔑する(侮蔑罪)よりもネット上で悪口を言いふらす(名誉毀損罪)ほうが罪が重いのです。加害者となった生徒の多くが、「そんなつもりではなかった」と釈明しますが、率直に判断力と想像力に欠けているのです。

お子さんは、学校がないと手持ちぶさたでスマホを手にすることが多くなりませんか。特に、発信には注意が必要です。来週、学校でも指導する予定ですが、**何らかの事案が発生した場合には、管理権限を有する保護者が法的責任を負う**ことはご理解ください。

予告 5/14(木)PTA総会の前に……「メディアリテラシー講演会」を開催します

本日、生徒便で案内を配布しています。講師は、鹿児島国際大学の辻慎一郎先生です。文科省学校DX戦略アドバイザー、デジタル庁デジタル推進委員として、全国の自治体や学校に対して、ICT活用の助言を行っておられる先生をお招きすることができました!**本来、スマホは便利なツールなのです。**なのに、多くの中高生が不幸になってしまっているという現状……。お子さんと同時に辻先生の講演を聞いて、共通の話題となることをきっかけに、適切なスマホ活用につながればと思つての企画です。

インスタ、FBもご覧ください。串木野高校頑張っています(文責 立森)